

未来をつくる実践目標

チャレンジ2025

(令和7年度 主要政策)



令和7年5月

福井県

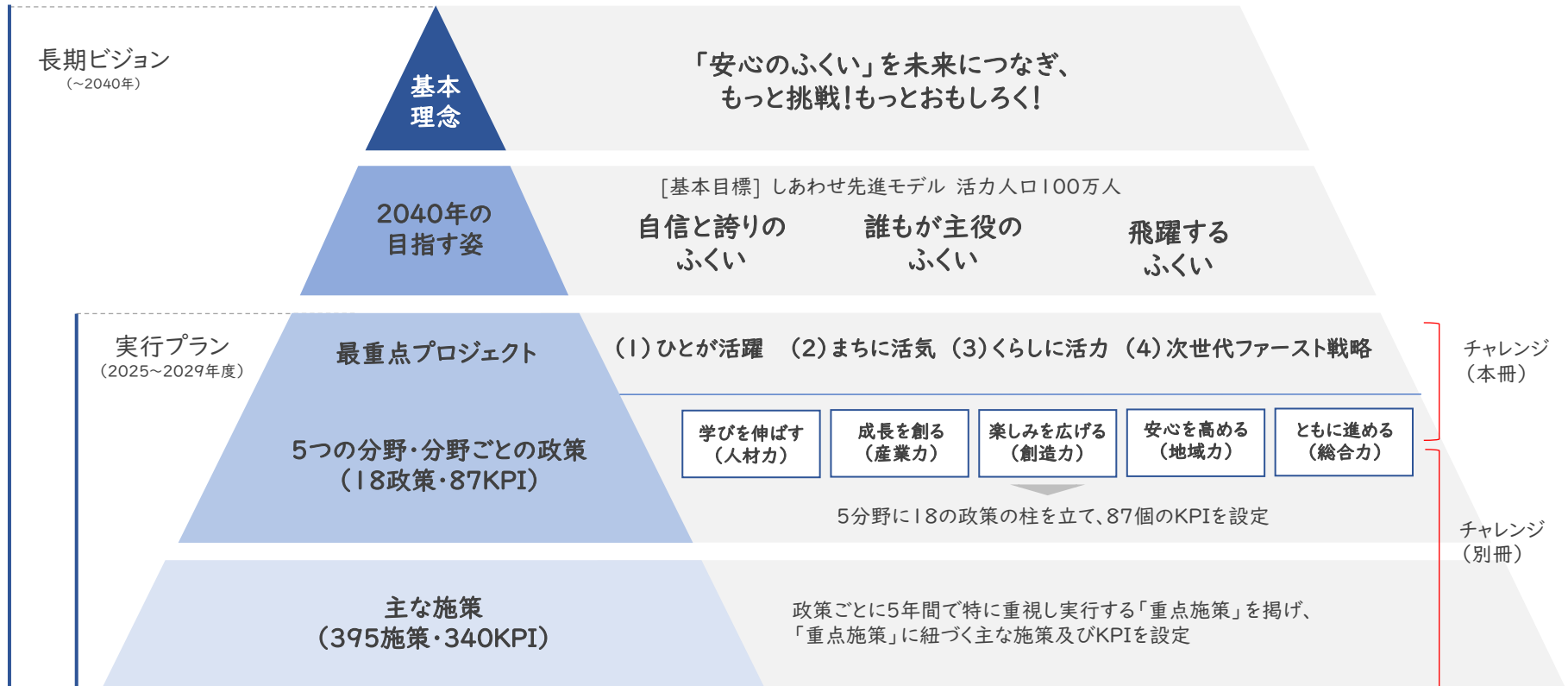
はじめに

福井県では、「2040年のふくい」の将来像を県民の皆さんと共有する「福井県長期ビジョン」を令和2年7月に策定し、長期ビジョンに基づく県政運営を行っています。

このため、令和2年度から、毎年度、県がどのような姿を目指し、どのような政策を進めようとしているのかを、「実践目標」として長期ビジョンの体系で整理し、県民の皆さんに分かりやすくお示ししています。今回、冒頭に令和7年度の主要政策をご紹介します。実行プラン（2025～2029年度）の最重点プロジェクトに基づく取組みをまとめています。長期ビジョンの体系で整理した主な施策は、別冊としてとりまとめたので、県未来戦略課ホームページからご覧ください。

各政策の実行に当たっては、県民、市町、企業、団体の皆さんとの連携を重視し、「チームふくい」で進めていきます。ご理解、ご協力をよろしくお願いします。

（参考）実行プランの体系図



目次

令和7年度の重点施策	4
------------	---

実行プラン（2025～2029年度）最重点プロジェクト

（1）ひとが活躍	7
（2）まちに活気	8
（3）くらしに活力	9
（4）次世代ファースト戦略	10

令和7年度 分野別の主要政策（別冊）

I 個性を伸ばす（人材力）

政策1 子どもが主役の「夢と希望」、「ふくい愛」を育む教育の推進	4
政策2 ふくいの産業・社会を支える人づくり	8
政策3 多様な個性や能力を育み、活かす共生社会の実現	10
政策4 こども・子育ての“よろこび”を次世代につなぐ「ふく育県」の推進	14

II 成長を創る（産業力）

政策5 稼げる農林水産業で農山漁村の活性化	17
政策6 創業・新事業展開の推進	21
政策7 未来志向型の産業革新	22
政策8 世界のふくいファンを拡大	25

III 楽しみを広げる（創造力）

政策9 北陸新幹線効果を最大化・持続化	27
政策10 交流を広げる基盤整備	30
政策11 ふくい型移住・定住の促進	33
政策12 文化芸術・スポーツ力の強化	37

IV 住みやすさを高める（地域力）

政策13 人生100年時代の充実生活応援	42
政策14 誰も取り残されない安心の医療・介護・福祉の充実	44
政策15 豊かで美しいふくいの環境の継承	47
政策16 防災・治安先進県ふくいの実現	50

V ともに進める（総合力）

政策17 「チームふくい」の行政運営	54
政策18 広域連携の強化	57

※項目については、長期ビジョンの体系で整理しています。

令和7年度 重点施策

次世代に「選ばれるふくい」の実現へ

地域を支える人材育成



まちなかキャンパスを整備するアオツサ（外観）

県立大学において地域のリーダーを育成する地域政策学部（仮称）の開設を目指すとともに、「福井まちなかキャンパス」の整備を進めます。

また、高校での「地域デザイン講座」の実施など、自分の将来や生き方を考える機会を提供する「ライフデザイン教育」を推進し、Uターンを含めた地元就職・地元進学の意識向上を図ります。

「ふく育県」のさらなる推進



ふく育県イメージ

子育て世帯をサポートする「ふく育さん」や「ふく育タクシー」の一層の利便性向上のため、民間団体等への助成を拡充し、利用者負担の軽減を図るとともに、ひとり親世帯、多胎児、医療的ケア児等がいる家庭など育児負担が大きい世帯を対象とした共通利用券を発行します。また、福井県の充実した子育て環境や支援のPRを行い「ふく育」ブランドの定着を図ります。

投資や人材の呼び込み



福井ベンチャーサミット

賃金が高く若者や高度人材が魅力を感じる研究開発型企業などの高付加価値企業を県内に集積させるため、成長が見込まれる企業の投資を支援します。

また、若手起業家の創出・育成に向けたワークショップの開催や県内ベンチャー企業の創業や成長、大学等の研究の事業化の応援など地域のスタートアップの創出拡大を図ります。

女性活躍の応援



共家事チャレンジ

夫婦・家族で家事をシェアする「共家事」や家事の省力化・外部化による「ラク家事」を促進し、「ゆとり時間」を創出するための広報や参加型イベントを開催します。また、県内製造業者が行う女性が働きやすい職場環境づくりや企業の魅力発信をはじめ、女性管理職の登用や男性育休の取得促進など女性活躍を推進する企業の取組みを支援します。

新幹線効果の最大化・持続化

インバウンドの推進



外国人向けコンテンツの充実

県庁内に「インバウンド交流課」を設置し、外国人の誘客や宿泊をさらに推進します。また、外部専門家による現状の調査・分析を行い、助言を政策立案に活かしていくとともに、海外のオンライン旅行会社のウェブページにおける特集記事掲載やJRと連携したプロモーションの実施など、世界に向けて観光コンテンツを発信します。

開業効果の県内全域への波及



サイクリストに優しい宿

食や歴史、映える夕日など嶺南地域のブランド力を向上させる「若狭湾プレミアムリゾート構想」や観光投資促進コーディネーターの配置による民間投資の促進やインフルエンサーによる情報発信等により、魅力向上と集客力の強化を図ります。また、観光資源を活かしたコンセプトルームの改修など、来県目的となるような多様かつ魅力的な宿泊施設の整備をさらに進めます。

各業界における人手不足対策

各業界の人手確保



専門工事業体体験PR会

医療、産業、教育など各業界での人材確保が大きな課題となる中、看護師養成施設の学生確保や介護・障がい福祉事業所の職場環境改善、農林水産業や建設産業の担い手確保、交通機関等の運転士の待遇改善、教職魅力発信ディレクターの配置による教職の魅力発信をはじめとする様々な取り組みを支援し、各業界の人手確保に努めます。

外国人材の受入強化



インドネシア農業省との覚書締結

各業界の人手不足克服に向け、海外政府機関との人材交流等の連携や外国人材の受け入れを行う企業の環境整備、研修会の実施を支援します。また、相談から解決までの支援を行う「総合支援コーディネーター」の配置や外国人コミュニティリーダー等を通じた情報発信など「ふくい外国人相談センター」の機能強化を図り、外国人も暮らしやすい福井を実現します。

長期ビジョンの着実な推進

全世代のチャレンジ応援



高齢者によるグループ活動イメージ

若者と応援者をつなぐマッチングイベントの開催など若者が変化や失敗を恐れずチャレンジできるよう、学びの場と活動発表の場を提供し、活動の活性化と育成を応援します。また、地域のシニアグループの立ち上げや継続した活動など高齢者の居場所づくり、生きがいづくりを支援し、全世代のチャレンジと活躍を応援します。

エネルギーを活用した地域活性化



原子力サイクルビジネスイメージ

県・嶺南市町・民間の出資により、廃炉等で発生するクリアランス推定物を集中処理する新会社を設立します。本事業を通じて地元企業の参入に向けた人材育成を行うことで、従来二次下請以下であった地元企業が元請に近い立場で業務を受注できる産業構造を構築します。

次世代の農業の担い手の育成



第2園芸カレッジのイメージ

嶺南地域における園芸の生産振興や新規就農者の育成・定着促進に向け、研修、観光・体験、研究施設が隣接する園芸拠点として「第二ふくい園芸カレッジ」の整備、「園芸LABOの丘」の機能を強化します。また、売上が1億円を超える経営体の育成のため、経営プランの策定やプランの実行にかかる取り組みを支援し、次世代の担い手の育成を推進します。

文化芸術活動の充実



文化芸術活動の助言等を行う様子

文化芸術に関する相談や文化団体の活動に対する助言をはじめ、新たな文化創造や人材育成を行うため、「ふくい文化創造センター」を開設し、誰もが文化芸術を楽しめる環境づくりを行います。また、担い手不足により保存・継承が危惧される地域の伝統行事の活性化への支援や美術館や博物館の機能強化に向けた基本計画の策定を行います。

実行プラン(2025～2029 年度)

最重点プロジェクト

(1)ひとが活躍

誰もが自分らしさを発揮できる「安心の居場所」と「活躍の舞台」をもち、性別や世代などを超えて互いに交流や共感が広がる共生社会を形成します。

○一人ひとりが輝ける共生社会の実現

多様な価値観を尊重。アンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）への気づきを含め、女性の意思決定の場への参画や外国人との共生など、性別・国籍・年齢・障がいの有無に関わらず、個性や能力を発揮できる社会を形成します。

- 企業や地域に根付く固定的な性別役割分担意識やアンコンシャス・バイアスへの気づきを促し、**県民一人ひとりが自分らしく活躍**できる社会づくりを推進
- 外国人の不安に寄り添い、同行して課題を解決する相談体制の強化などにより、**日本人と外国人の協力体制**を構築
- フクシオンや農福連携により**新たな就労の選択肢や社会参加の場を創出し**、工賃向上と自己実現を両立させた「**幸せ就労**」の実現を推進

○全世代の活躍と世代を超えたつながりの拡大

つながり助け合う共助の力を強化。すべての世代にとって幸せな生涯活躍の場づくりを推進するとともに、誰もが安心の防災対策や医療福祉を充実します。

- シニア世代の居場所づくりや生きがいづくりのため、**シニアグループ活動の応援**や**シニア応援文化祭**の開催
- 誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、地域における**医療と介護の連携を強化**し、在宅ケアの需要の増加に対応できる体制を整備
- 県民向けの防災啓発研修の実施や、地域の防災リーダーとなる防災士の養成を進め、**地域防災力を強化**

○地域への自信や愛着の醸成

歴史や文化、自然、産業など、福井らしさに触れ、考え、行動する機会を設計。一人ひとりの活動が地域の未来を創ると実感できる仕組みを拡大し、地域との関わりと人とのつながりを強化します。

- 県立大学に「**地域政策学部（仮称）**」を新設し、6学部6キャンパスの特性を活かした地域連携により魅力を向上
- 自分の将来や生き方を考える機会を提供する「**ライフデザイン教育**」を推進
- 若者・子育て世代のUIターンのほか、地域と関わって活動・貢献する**関係人口を拡大**

(2) まちに活気

変化をチャンスにチャレンジを拡大し、官民共創によるさらなる観光・まちづくりへの重点投資や新幹線効果の全域波及など、地域の未来への期待感を生み出す「持続的なまちの進化」を創出します。

○新幹線効果の最大化・持続化

新幹線開業や中部縦貫自動車道の整備を追い風に、観光・まちづくりへの官民投資を着実に展開。県内全域への波及効果やワクワク感の増大に向け、地域の個性を活かした魅力づくりを継続します。

- **観光地のさらなる魅力づくり**や多様な宿泊ニーズに応える**上質な宿泊施設**への整備支援により、観光客の滞在時間伸長や満足度向上、観光消費額増加を推進
- 国別などターゲットに合わせた**情報発信**、**近隣府県からの広域周遊観光**、**富裕層の受入環境づくり**によるインバウンド誘客を促進
- 県都の玄関口である福井駅周辺エリアと、当面の終着駅となる敦賀駅周辺エリアにおいて、官民連携のまちづくりファンド等を活用しに**ぎわい創出とまちづくり**を推進
- 地域の活性化につながる**プロジェクト型のアート活動**に対する相談・助言等の支援を強化
- 豊かな自然を活用した**アウトドアスポーツ**や手軽に楽しめる**アーバンスポーツ**等、幅広いスポーツを推進

○官民共創による地域活性化チャレンジの拡大

地元発のチャレンジの応援や県外からの投資・人材の呼び込みを拡大。官民共創モデルを構築するなど、民間企業のチャレンジの場としての魅力を高め、起業や成長産業立地を加速します。

- マッチングイベント開催などにより県内外のスタートアップ企業と連携し、**県内企業とスタートアップとの共創**を促進
- 民間の投資ファンド等と連携し、**高い成長が期待されるスタートアップ**に対して**積極的に資金を供給**
- **本社機能の併設・拡張や都市圏並みの給与水準**など U・I ターン者や高度人材を呼び込む付加価値の高い企業の投資を促進

○産業の高付加価値化と基盤強化

脱炭素化や資源循環、海外展開の強化など、地域産業の付加価値や成長性を拡大。未来への投資を後押しし、社会的価値と経済成長を両立させ、「価値づくり産業」の創出をさらに促進します。

- 社会的に対応が求められる脱炭素や資源循環について、**ふくいの特性を活かした技術開発や体制構築**を進め、企業価値を向上
- 条件の良い森林において林業事業体と森林所有者が契約を結び、効率的な主伐・再造林を行う「**ふくい型林業経営モデル**」により林業関係者への利益還元を促進
- スマート技術の活用や最先端技術の導入、企業などの新規参入を促進することで、**養殖業の成長産業化**を実現
- 船会社への継続的なポートセールスおよび新規航路運航船社への助成により**新規航路誘致**を加速
- **海外にネットワークを有する機関等と連携**し、マッチングの場を創出する等により、県内事業者の輸出拡大を支援
- 産地の職人と海外のバイヤー、デザイナーと協働で**海外需要を取り込む商品開発**を進め、海外での新たなファンを獲得
- 中部縦貫自動車道県内全線開通や舞鶴若狭自動車道4車線化、敦賀港拡張など**高速交通・物流ネットワーク**の整備を加速

(3) 暮らしに活力

デジタル・新技術の活用と人のつながりによる助け合いの力で、人口減少社会においても暮らしの質を高め、将来への明るい展望を描ける「日本一の幸せ実感社会」を実現します。

○幸せを実感できる「都会以上の生活水準」の実現

幸福度日本一の社会基盤のもと、福井で働き、暮らすことの利便性・快適性を向上。地域の絆を大切に、最新技術を活かしながら、全国トップレベルの暮らしの基盤と満足度をさらに高めます。

- 県民に登録いただいた属性情報や興味関心に合わせ、県・市町の情報を、必要な人に適切なときに**プッシュ型で案内**することにより、行政サービスの利便性を向上
- 農村 RMO（農村型地域運営組織）の立ち上げに向けた地域ビジョンの策定や先行事例の調査、話し合いの場づくりなど、**農村 RMO の設立、運営**を後押し
- 農村の住民が協力し農地の保全や耕作放棄地の発生抑制など、農業の多面的機能を発揮させるための**地域共同活動の継続**を応援
- 2050年のカーボンニュートラルに向け、省エネ住宅の普及促進や太陽光発電・蓄電池の導入拡大など、**脱炭素化**を推進

○自分らしい前向きな暮らし方の応援

安心して将来設計を描ける社会の構築。所得向上や働き方改革、社会全体での次世代応援により、仕事・結婚・子育てなど自分らしい生き方ができる環境づくりを進めます。

- 公正な賃金体系に基づく短時間正社員等の多様な働き方の導入促進や「社員ファースト企業」への支援により、**誰もが働きやすい職場環境づくり**を推進
- こども・若者目線の自主的な挑戦や子育て世代への伴走支援に対する応援の強化等により、**社会全体でこども・子育てを応援**する地域づくりを推進
- 共家事の促進や企業との連携による家事の外部化の促進などにより自分時間・家族時間などの「**ゆとり時間**」を創出し、誰もが自己実現を図る機運を醸成

○生活密着サービスの維持向上

医療・介護・保育や農林漁業、建設、交通など、県民の暮らしを支えるサービスの維持向上。デジタル技術の活用や高度外国人材の育成・定着、有償ボランティア等により、人手不足への対応とサービス向上に向けた変革を進めます。

- 「ふくい介護テクノロジー・業務改善支援センター」において、介護職員の負担軽減や職場環境改善のための**介護ロボットやICT機器の導入・活用**を推進
- 「福井県建設DX推進行動計画」を策定し、ICT活用工事の拡大や電子納品のオンライン化等により**公共事業の生産性を向上**
- へき地等における**医療MaaS**（移動車両によるオンライン診療）の導入に向けた検討
- 海外の人材育成機関と連携し、**福井県の地域性などを学んだ高度外国人材等の受け入れ**を推進
- **小さな林業**（自伐型林業と中山間地域の資源等を活用した様々な副業）の展開により「**山村地域の活性化**」を推進
- 漁家民宿を拠点としたブルー・ツーリズムの開発・磨き上げや漁港を有効活用した販わい・交流の場づくりによる**海業の推進**

(4) 次世代ファースト戦略

「ひとが活躍」「まちに活気」「くらしに活力」のプロジェクトに横串をさして、次世代応援の施策を体系化し、社会全体で応援することにより、こども・若者や子育て世代から「選ばれるふくい」を実現します。

○若い世代に選ばれる地域社会の構築

多様な価値観が大切にされ、活躍を応援し合える社会を形成。ふるさとの魅力を知り、自分の未来を拓くきっかけとなる地域とのつながりをつくります。

- 企業や地域等における**固定的な性別役割分担意識**など**無意識の思い込み**に気づき、相互理解し合える機運を醸成
- 様々な分野で自分らしく活躍する女性や女性の活躍を応援する男性リーダーなどを発信し、**性別に捉われない自分らしい生き方**を後押し
- 課題解決に向けた企画提案型の学習を推進し、各地域のよさを発信するため、「**ふるさと福井 CM コンテスト**」や「**ふるさとの学びフェア**」を開催

○「働きがい+働きやすさ」の魅力ある仕事の創出

新たな挑戦や成長の機会を広げる仕事づくりを推進。若い世代の所得向上を目指すとともに、家族との時間や仕事と生活のバランスを大切にできる職場環境を整えます。

- 女性のためのリーダー育成研修の開催などにより、**働く女性のきめ細かなキャリア形成**を後押し
- 創業に係る資金の支援のほか、学生・若者への起業に関する講義や女性向け創業セミナーを開催し、**若者や女性の起業**を促進
- セミナー等による周知や企業への伴走支援により、公正な賃金に基づいた短時間正社員等の**多様な働き方導入**を推進

○結婚・出産・子育ての希望がかなう社会の実現

結婚や子育ての希望など、一人ひとりが思い描く暮らしの実現を応援。子育てのよろこびを実感し、若者が前向きになれるよう、子育て県「ふく育県」の魅力を広げます。

- 結婚を希望する若者の恋愛気運の醸成や出会いの機会の拡大などにより、**恋愛から結婚までの切れ目ない応援を充実**
- 「ふく育さん」と「ふく育タクシー」の一層の利用促進と併せ「すみずみ子育てサポート事業」の充実を図り、**地域全体で子育てを支える体制を強化**
- 県内17市町と連携して全天候型遊び場を整備し、**いつでも安全に、楽しく遊べる子育て環境づくり**を推進

○進学・就職・移住の選択肢の拡充

地域や企業の魅力を発信し、地元での進学や就職、UIターンなど若者の進路選択を応援。移住希望者が福井での暮らしを身近に実感できる取組みを充実します。

- 県立大学に「**地域政策学部（仮称）**」を新設し、6学部6キャンパスの特性を活かした地域連携により魅力を向上
- ふくアプリを活用し、高校在学中から進学、就職、子育て期まで、地域と学生がつながり続け、「**福井で働き、福井で暮らす**」ことをイメージできる仕組みを構築
- 都市部の親子連れが本県の子育て環境を体験しながら、長期間滞在できる「**ふく育県留学**」の取組みを県内に拡大し、子育て世代の移住を推進